

教育研究業績概要

氏 名 川野 誠		(かわの まこと)		
研究分野		所属学会等の名称		
放射線技術学 診療画像技術学		日本診療放射線技師会 日本放射線技術学会 日本医学物理学会 医学物理士会		
担当授業科目名				
応用数学 X線画像技術学 診療画像技術実習 医用画像機器実習				
教育上の能力に関する事項				
事 項	年	概 要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等 名古屋市立大学・医療・保健学びなおし講座 2012年秋期	2012年11月28日	「画像診断・放射線治療・IVR（血管内治療）を学ぶ」 第13講「放射線部門の医療安全」／全15講		
2 作成した教科書、教材、指導書等				
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等	2010年～ 2012年～	藤田保健衛生大学 保健学科放射線技術学科 臨床実習 岐阜医療科学大学 保健科学部放射線技術学科 臨床実習		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項				
事 項	年	概 要		
1 資格、免許、特許、受賞等 診療放射線技師免許 第1種放射線取扱主任者免状 医学物理士 核医学専門技師 教員免許（高校：工業）	1975年5月8日 2013年2月3日 2014年12月1日 2010年10月1日 2002年3月			
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等	2005年3月 2012年2月 2012年11月4日	特集 RSNA2004 エキスパートによるRSNA最新レポート "9. ディスプレイの最新動向・管理も含めて・川野 誠" インナービジョン 2005年3月号 受託研究： 「低反発ウレタンの皮膜同時成形技術を用いた医療補助具 研究開発および販路開拓」ゴトープラスチック株式会社 第5回中部放射線医療技術学術大会 浜松 ランチョンセミナー 座長「コードレスカセッテ型FPD：AeroDRの技術紹介」		
研究業績等に関する事項				
著書名、報告書名等	単・共 著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) ・ ・ ・				
(報告書等) ・				

学術論文 学会発表等の題名	発表者名	発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
<p>(学術論文)</p> <p>“角度計測誤差が resampled MTF へ及ぼす影響の検証と角度計測の最適手法の提案”</p> <p>“医用直線加速器の高エネルギーX線による放射化の解析-短半減期放射化核種の解析-”</p> <p>“A method for assessing metabolic information on liver and bone marrow by use of double gradient-echo with spectral fat suppression”</p> <p>“不揮発性メモリ H-RAM の検討-書き込み電流・電力-”</p>	<p>共著 東出了他</p> <p>共著 鈴木友輔, 他</p> <p>共著 Kasai H, et al</p> <p>単著</p>	<p>2009.9.20 日本放射線技術学会誌第66巻第6号</p> <p>2010.6.20 日本放射線技術学会誌第65巻第2号</p> <p>2014.1.10 Radiol. Phys. Technol. (2014)7:211-216</p> <p>2004.1.26 名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科修士論文</p>
<p>(その他)</p> <p>【海外発表】</p> <p>RSNA 北米放射線学会 “Accuracy and Usefulness of an Automated Quality Assurance System Via Computer Network for Medical Displays”</p> <p>RSNA 北米放射線学会 “Usefulness of a High-Resolution Digital Camera for a Quality Assurance of Reference Displays for the Electronic Medical Records”</p> <p>RSNA 北米放射線学会 “Correlation between Luminance Degradation and Frequency of Use in Diagnostic Medical Displays”</p> <p>RSNA 北米放射線学会 “Usefulness of Inspiratory Breath-holding at Lung Perfusion SPECT: Comparison with Lung Perfusion Dual-energy CT”</p> <p>ECR ヨーロッパ放射線学会 “Development of pillows for radiologic examination with increased comfortableness using low-rebound materials”</p> <p>ECR ヨーロッパ放射線学会 “Fundamental examination of detection limit by radiographs for retained surgical needles at the operation”</p> <p>【国内発表】</p> <p>電子情報通信学会ソサイエティ大会 2003 “不揮発性メモリ H-RAM の検討：書き込み電流・電力”</p> <p>第33回日本放射線技術学会秋季学術大会 “外付けセンサのQAシステムを有する高精細ディスプレイの約1年半の管理結果”</p>	<p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p> <p>筆頭演者</p>	<p>2004年11月, RSNA2004 9603 PACS-I, Chicago</p> <p>2007年12月, RSNA2007 LL-IN6869, Chicago</p> <p>2008年12月, RSNA2008 LL-IN2073-H03, Chicago</p> <p>2008年12月, RSNA2008 (Oral) SS-J21-06, Chicago</p> <p>2012年3月, ECR2012, C-0900, Vienna(ウイーン)</p> <p>2014年3月, ECR2014, C-1492, Vienna(ウイーン)</p> <p>2003年9月 電子情報通信学会 2003年エレクトロニクス2)70, 2003-09-10</p> <p>2005年9月日本放射線技術学会, 61(9), 50, 2005-09-20</p>

第 63 回日本放射線技術学会総会学術大会 “2種類のフュージョンソフトの精度・性能比較”	筆頭演者	2007年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 801, 横浜
第 64 回日本放射線技術学会総会学術大会 “肺塞栓症における肺血流シンチ SPECT のフュージョン画像 の検討”	筆頭演者	2008年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 180, 横浜
第 65 回日本放射線技術学会総会学術大会 “PACS 更新時における PACS 端末数と高精細ディスプレイに関 する検討”	筆頭演者	2009年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 543, 横浜
第 66 回日本放射線技術学会総会学術大会 “ポータブル装置受入試験において経験した事例”	筆頭演者	2010年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 543, 横浜
第 67 回日本放射線技術学会総会学術大会 “患者に苦痛を与えない低反発素材を用いた検査用枕の開発 -画像への影響-”	筆頭演者	2011年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 387, 横浜
第 68 回日本放射線技術学会総会学術大会 “患者に苦痛を与えない低反発素材を用いた検査用枕の開発 -新たな素材の検討 -”	筆頭演者	2012年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 2057, 横浜
第 70 回日本放射線技術学会総会学術大会 “手術時縫合針遺残確認のための X 線写真における検出限界 の検討”	筆頭演者	2014年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 3091, 横浜
第 71 回日本放射線技術学会総会学術大会 “吸着事故防止を目的としたMR I 対応「完全非磁性体」の ストレッチャー・車いす・点滴支柱 3 点セットの開発”	筆頭演者	2015年4月, 日本放射線技術学会, 演題番号 85, 横浜
(その他)		